

第5回・共に働くまちを創るべんきょう会

いまあらためて働くことを問い直す

報告口・朝日雅也さん

(埼玉県立大学講師)

このべんきょう会は、障害者が地域で働くというテーマをきっかけにしながら、障害のない人の働きかたや暮らし方を含めて、フリーに語り合おうという会です。一回、一回、レポーターをお願いし、それを口火としておしゃべりしますので、初めての方でもどうぞおいで下さい。

今回は、元、日本障害者雇用促進協会で障害者の就労にかかわってこられた県立大の朝日さんからまず話をさせていただきます。今回もまたぜひお話を伺いましょう。



障害者の職場参加を考える会では、「べんきょう会・番外編」として、べんきょう会に参加されている事業主・高部さんの工場(幸手市)を、9月末に見学しました。後列右から二人目が高部さん。

10月28日(木) 午後6時半～9時

越谷市中央市民会館5F 会費200円

主催・障害者の職場参加を考える会 048(733)2743

デイケア・パタパタ内(一ノ瀬)

第5回・共に働くまちを創るべんきょう会 「いまあらためて働くことを問い直す」

報告・朝日雅也さん (埼玉県立大学講師)

共に生き・共に働く街への思いを抱く東武
沿線のみなさん、お顔をのぞかせて！

一〇月二八日(木)

午後6時半〜9時

越谷市中央市民会館5F

参加費 二〇〇円

(時間の許す方は、終了後食事しながらのおしゃべりも一緒に)
主催・障害者の職場参加を考える会



連絡先・デイケア・パタパ
タ(一ノ瀬)
048(733)2743

前回のべんきょう会のように、朝日さんから「福祉的就労から一般就労へとよく言われるが、そういう言い方にもひっかかるものがある。」という発言がありました。障害者の職業リハビリテーションの現場におられた体験を踏まえて、具体的な出来事をまじえながら、これまで温めてきた疑問や発見を吐き出していただきたいと思います。